

# 告発の事実・弁護士列車編

廣野秀樹

## 告発状（作成中）

〒920-0912 金沢市大手町 6 番 15 号 金沢地方検察庁御中

令和 3 年 2 月 25 日

被告発人 金沢弁護士会所属 木梨松嗣弁護士  
被告発人 金沢弁護士会所属 岡田進弁護士  
被告発人 金沢弁護士会所属 長谷川紘之弁護士  
被告発人 金沢弁護士会所属 若杉幸平弁護士  
被告発人 元名古屋高裁金沢支部裁判長 小島裕史  
被告発人 元金沢地方裁判所裁判官 古川龍一  
被告発人 松平日出男  
被告発人 池田宏美  
被告発人 梅野博之  
被告発人 安田繁克  
被告発人 安田敏  
被告発人 東渡好信  
被告発人 多田敏明  
被告発人 浜口卓也  
被告発人 大網健二

告発人

〒927-0431 石川県鳳珠郡能登町宇出津山分 10-3

廣野秀樹

記

## 1 告発の趣旨

被告発人らの所為は、市場急配センター（所在地：〒920-0025 石川県金沢市駅西本町 5 丁目 10 - 20）における殺人未遂の共謀共同正犯として法的評価すべきもの、また、弁護士、裁判官らの立場と職権で隠ぺいした幫助犯であると思料するので、犯情甚だ悪質につき、無期懲役刑として処罰することを求め、ここに告発に及びます。

## 目 次

1 告発の趣旨	1
2 1964 年（昭和 39 年）	2
3 1965 年（昭和 40 年）	2
4 1966 年（昭和 41 年）	2
5 1967 年（昭和 42 年）	2
6 1968 年（昭和 43 年）	2
7 1969 年（昭和 44 年）	2
8 1970 年（昭和 45 年）	2
9 1971 年（昭和 46 年）	2
10 1972 年（昭和 47 年）	2
11 1973 年（昭和 48 年）	2
12 1974 年（昭和 49 年）	2
13 1975 年（昭和 50 年）	2
14 1976 年（昭和 51 年）	2
15 1977 年（昭和 52 年）	2
16 1978 年（昭和 53 年）	3
17 1979 年（昭和 54 年）	3
18 1980 年（昭和 55 年）	3
19 1981 年（昭和 56 年）	3
19.1 概要 . . . . .	3
20 1982 年（昭和 57 年）	3
20.1 概要 . . . . .	3
21 1983 年（昭和 58 年）	3
21.1 概要 . . . . .	3
22 1983 年（昭和 58 年）	4
23 1984 年（昭和 59 年）	4
24 1985 年（昭和 60 年）	4
25 1986 年（昭和 61 年）	4
26 1987 年（昭和 62 年）	4
27 1988 年（昭和 63 年）	4

28 1989 年（平成 01 年）	4
28.1 クリスマスイブの夜，金沢市場輸送で蛸島港に西海港行きのイワシを積みに行かされた仕事 . . . . .	4
29 1990 年（平成 02 年）	4
30 1991 年（平成 03 年）	4
31 1992 年（平成 04 年）	4
32 1993 年（平成 05 年）	4
33 1994 年（平成 06 年）	4
34 1995 年（平成 07 年）	4
35 1996 年（平成 08 年）	4
36 1997 年（平成 09 年）	4
37 1998 年（平成 10 年）	4
38 1999 年（平成 11 年）	4
38.1 小川賢司裁判官 . . . . .	4
38.1.1 はてなブログでの小川賢司裁判官の検索 . . . . .	4
39 2000 年（平成 12 年）	7
40 2001 年（平成 13 年）	7
41 2002 年（平成 14 年）	7
42 2003 年（平成 15 年）	7
42.1 平成 15 年 06 月 09 日付で市場急配センターに郵送した「求意見書」という書面 . .	7
43 2004 年（平成 16 年）	9
44 2005 年（平成 17 年）	9
45 2006 年（平成 18 年）	9
46 2007 年（平成 19 年）	9
47 2008 年（平成 20 年）	9
48 2009 年（平成 21 年）	9
49 2010 年（平成 22 年）	9
50 2011 年（平成 23 年）	9
51 2012 年（平成 24 年）	9
52 2013 年（平成 25 年）	9
53 2014 年（平成 26 年）	9
54 2015 年（平成 27 年）	9
55 2016 年（平成 28 年）	9

56 2017 年（平成 29 年）	9
57 2018 年（平成 30 年）	9
58 2019 年（平成 31 年）	9
59 2020 年（令和 01 年）	9
60 2021 年（令和 02 年）	9
61 2022 年（令和 03 年）	9
62 被告発人以外の関係者あるいは参考人	9
62.1 本恒夫（金沢市場輸送の配車係兼社長）	9
62.2 被告発人安田繁克の妻	9
62.2.1 被告発人安田敏の妻と被告発人梅野博之の妻	9

## 2 1964 年（昭和 39 年）

- 11 月 26 日，石川県鳳至郡能都町宇出津（現在の石川県鳳珠郡能登町宇出津），中沢病院（宇出津の町内は，小棚木）にて出生。母，巳代子，父，留吉の長男。

## 3 1965 年（昭和 40 年）

- 出生から 1 年後，宇出津の町内，大橋組から石川県鳳至郡能登町藤波（現在の石川県鳳珠郡能登町藤波）の辺田の浜という集落に引っ越したという。

## 4 1966 年（昭和 41 年）

## 5 1967 年（昭和 42 年）

## 6 1968 年（昭和 43 年）

## 7 1969 年（昭和 44 年）

## 8 1970 年（昭和 45 年）

## 9 1971 年（昭和 46 年）

- 宇出津小学校に入学（4 月）

**10 1972 年（昭和 47 年）**

**11 1973 年（昭和 48 年）**

**12 1974 年（昭和 49 年）**

**13 1975 年（昭和 50 年）**

**14 1976 年（昭和 51 年）**

**15 1977 年（昭和 52 年）**

- 能都中学校に入学（4 月）

**16 1978 年（昭和 53 年）**

**17 1979 年（昭和 54 年）**

**18 1980 年（昭和 55 年）**

- 石川県立水産高校小木分校（無線通信科）に入学

**19 1981 年（昭和 56 年）**

#### **19.1 概要**

- 6 月，石川県立水産高校小木分校（無線通信科）を自主退学
- 8 月 28 日，金沢中警察署に補導され，同日午後，金沢家庭裁判所より金沢市小立野の金沢少年鑑別所に入所
- 9 月 22 日，金沢家庭裁判所の審判で試験観察処分，金沢少年鑑別所を退所（26 日間という記憶からの逆算）
- 11 月の終わり頃から 12 月の初め頃，石川県七尾市の家庭裁判所にて調査官と面接。そのとき待合室で，被告発人安田敏とその母親と偶然出会う。

**20 1982 年（昭和 57 年）**

#### **20.1 概要**

- 9 月 7 日頃，単身，金沢から鉄道で名古屋に行き，名古屋市港区のバイク店で整備工見習いの仕事を始める。

## 21 1983 年（昭和 58 年）

### 21.1 概要

- たぶん 1 月 1 日，夜行列車，名古屋駅から高山経由で宇出津に戻る。事実上の無断退社。後で電話。
- 2 月から 3 月頃，被告発人大網健二が単身，東京に働きに行く。東京都台東区の喫茶店で住み込み。
- 3 月から 5 月頃の約 2ヶ月間，金沢の小林運送で長距離トラックの助手の仕事。金沢中央卸売市場の青果の仕事がほとんどで，愛知県豊橋市付近からの青果物の仕事が多かった。

## 22 1983 年（昭和 58 年）

## 23 1984 年（昭和 59 年）

## 24 1985 年（昭和 60 年）

## 25 1986 年（昭和 61 年）

## 26 1987 年（昭和 62 年）

## 27 1988 年（昭和 63 年）

## 28 1989 年（平成 01 年）

### 28.1 クリスマスイブの夜，金沢市場輸送で蛸島港に西海港行きのイワシを積みに行かされた仕事

:CATEGORIES: @kanazawabengosi #金沢弁護士会 @JFBAsns 日本弁護士連合会（日弁連） #法務省 @MOJ\_HOUMU #金沢市場輸送

29 1990 年 (平成 02 年)

30 1991 年 (平成 03 年)

31 1992 年 (平成 04 年)

32 1993 年 (平成 05 年)

33 1994 年 (平成 06 年)

34 1995 年 (平成 07 年)

35 1996 年 (平成 08 年)

36 1997 年 (平成 09 年)

37 1998 年 (平成 10 年)

38 1999 年 (平成 11 年)

### 38.1 小川賢司裁判官

#### 38.1.1 はてなブログでの小川賢司裁判官の検索

:CATEGORIES: @kanazawabengosi #金沢弁護士会 @JFBAsns 日本弁護士連合会 (日弁連) #法務省 @MOJ\_HOUMU #小川賢司裁判官

- ・ 小川賢司 の検索結果 - 告発\金沢地方検察庁\最高検察庁\法務省\石川県警察御中  
<https://t.co/ERDX62WBi8>

このはてなブログは、はてなダイアリーのサービスが廃止となる半年ぐらい前だったと思うのですが、そちらの記事をインポートしてあります。しかし、それ以前に不具合があって、記事のタイトル名を失った記事がけっこうあります。

「hatena-diary\_20090903」というようなタイトル名は、後で修正したものと思います。また、「\* 1251934478 \* [裁判員制度] 小川賢司裁判長は「スケジュールが遅れてい」というおかしくなったタイトル名もあります。

この不具合は文字コードの絡みが原因と思うのですが、Emacs の hatena-mode などのパッケージから全データーの操作をしていたことで起こった問題でした。はてなダイアリーが EUC-JP という古くなった文字コードを使い、パソコンでは UTF-8 としてテキスト処理をしていたように思います。

はてなダイアリーを始めたのが 2005 年の 12 月に入った頃だったと思います。長い間、メインのブログとして再審請求の準備、告訴告発事件の情報公開をしていたのですが、今思い出したところ、2009 年の 9 月に、当時の能登警察署の大家警部補に言われたことで、ほとんど更新しなくなりました。

ブログの方も WordPress や Blogger をメインにするようになり、はてなダイアリーとは別に新しいサービスとなっていたはてなブログも開設はしていたのですが、余り更新をすることがないまま、はてなダイアリーの過去記事をインポートで取り込んだように思います。

WordPress のブログは、現在も検索結果に出てくることが多いのですが、ほとんど更新はしていません。デザインの文字の大きさのバランスに不満があり、CSS で編集すれば解決できるのですが、CSS の編集は有料のコース選択が必要となるのです。

この WordPress のブログサービスは、wordpress.com というもので、wordpress.org が個人サーバに使えるブログシステムで、こちらもよく使っていたのですが、ここ数年、ご無沙汰となっています。

WordPress も有料プランのネックになっていたのは、カード払いが出来ないことでしたが、現在は支払い方法も多様化しているので、その気になれば、なんとかなりそうと考えたこともあります。php というプログラムを使うのですが、それもいろいろと勉強になりました。

WordPress は MySQL というデータベースも使うのですが、同じデータを自分のパソコンの Web サーバでも使えます。Linux では Web サーバーの利用が容易で当たり前のようになっています。これがずいぶんと勉強にもなってきましたし、また最新技術の勉強をしたいとも考えています。

#### 《引用の始まり》

WordPress には大きく分けて 2 つの種類が存在します。その種類というのが、「WordPress.com」と「WordPress.org」です。両者の大きな違いは、「WordPress.com」はブログサービスであるということ・「WordPress.org」ブログシステム（CMS ※ここでは Wordpress）のダウンロードサイトであることです。

#### 《引用の終わり》

- WordPress には 2 種類存在する？「WordPress.org」と「WordPress.com」の違いとは...？  
[https://tcd-theme.com/2018/07/difference-of-wordpress.html?gclid=Cj0KCQiApY6BBhCsARIsAOI\\_GjZFB9hx8bRdBCA32I\\_fFuRlT6WT47DhxmBIpHeCA-m\\_z5m4bT24Q4kaA-jsREALw\\_wcB](https://tcd-theme.com/2018/07/difference-of-wordpress.html?gclid=Cj0KCQiApY6BBhCsARIsAOI_GjZFB9hx8bRdBCA32I_fFuRlT6WT47DhxmBIpHeCA-m_z5m4bT24Q4kaA-jsREALw_wcB)

記事に日付が見当たらないのですが、パーソナルプランで月 400 円、プレミアムで月 900 円となっています。機能に CSS が見当たらないですが、プレミアムでもプラグイン導入は不可となっており、容量も無料から 3 GB、6GB、13GB となっています。

見当はしたもののあっさり辞めにしたのは、プラグインの導入不可と容量の少なさがあったように思えてきました。ビジネスだと容量が無制限となっていますが、月 2,900 円～となっています。

パソコンと同じようにデータが管理、保存できるので、大事なデータを効率よく使うと考えれば、年間 34,800 円というのもそれほど高くないような気がしなくはないですが、100GB のレンタルサーバーを年間 5 千数百円でずっと使っております。

公開した Web サーバーとしても使えるレンタルサーバーで、これも WordPress や MySQL を使っていましたが、個人利用でも Web アプリの処理に負荷を掛けすぎるとサーバーがダウンすることがあり、再起動というのも面倒があったので次第に使わなくなりました。

はてなブログの「小川賢司」の検索結果は数えて 9 件です。2009 年 9 月 03 日の記事が 2 つありますが、それ以前のは見当たらないので、同年 3 月 15 日まで羽咋市のアパートに住んでいたときは、小川賢司を含む記事を投稿していなかったことになりそうです。

なんかインポートの方も処理に不具合がなかったのか怪しくなってきました。ずいぶん時間がかかっていたことは憶えており、ちょうどはてなダイアリーからはてなブログへのデータの移行が多い時期でもあったので、サーバに不具合があったとも考えられなくはありません。

```
scp -r xxxxxxx@xxxxxxxxx.ne.jp:/home/xxxxxxxxx/ubuntu_1804/.hatena.hirono-hideki ./
```

レンタルサーバー上で見つけたので、上記のコマンドでダウンロードしました。すっかり忘れていて、半年か一年ほどには別に保存したデータを見かけてはいたのですが、その時は再利用のことが頭にのぼりませんでした。データは 23MB となっていました。

検索がうまくいかないのかおかしかったら、これも文字コードが違っていたので、次の方法で UTF-8 に一括変換しました。

#### 《引用の始まり》

```
4922 2/10/2021 19:05 find . -type f -name '200 *' |xargs nkf -w -overwrite 4923
2/10/2021 19:06 find . -type f -name '201 *' |xargs nkf -w -overwrite 4924 2/10/2021
19:06 find . -type f|xargs file
```

#### 《引用の終わり》



違った種類のファイルも混じっているのか、全部まとめてやろうとするとエラーが起きていました。これで「小川賢司」を検索したのですが、やはりはてなブログと同じで2件のみでした。

コード削除コード削除コード削除コード削除コード削除コード削除

キーワードを「古川龍一」にすると、けっこう数が出ましたが、それでも予想よりは、かなり少なく感じました。

- 1174 : 2021-02-11 13:59:47 被告発人古川龍一裁判官# 「古川龍一」(被告発人古川龍一裁判官)をキーワードにした過去のはてなダイアリーの検索 <https://hirono-hideki.hatenadiary.jp/entry/2021/02/11/135946>

文字数オーバーでツイート出来なかったものもあるかと思います。ブログでこのような検索をすると大変な手間となり、効率もとてつもなく悪いと思うのですが、テキストデータとして保存してあれば、このような処理もほぼ一瞬で終わります。

ちょっと信じがたいのですが、2005年12月から2009年8月までの間、メインのブログにしていたはてなダイアリーで、「小川賢司」を含む記事を1件も投稿していなかったことになります。もっとも橋田とか、すっかり名前を勘違いしていた時期もあり、魔法に掛かっていたような気分でした。

勘違いしていたと記憶にある「橋田」は該当がなく、「高橋」は数が多かったのですが、`time grep -r 高橋 ./ * | egrep '(裁判官|判事)'` と絞り込みを掛けると該当がなくなりました。

次の結果も納得できないというか、腑に落ちないところです。

- 1175 : 2021-02-11 14:03:30 モトケンこと矢部善朗弁護士(京都弁護士会)# モトケンこと矢部善朗弁護士(京都弁護士会)に関する過去のはてなダイアリーの検索 <https://hirono-hideki.hatenadiary.jp/entry/2021/02/11/140328>

2008年6月11日というのは、モトケンこと矢部善朗弁護士(京都弁護士会)の「元検弁護士のつぶやき」というブログで、コメント投稿の禁止を告げられた時期だと思うのですが、そのだいぶ前からブログは閲覧をしていたはずで、その情報が見当たらないというのが不思議でたまりません。

`locate 2008-06` というコマンドの実行でスクリーンショットのファイルが1つだけ見つかりました。コメント欄のスクリーンショットですが、モトケンこと矢部善朗弁護士(京都弁護士会)のコメントが2008年6月22日とあります。かなりみづらいフォントです。

```
>>> kk_hirono のリツイート >>>
- RT kk_hirono (刑事告発・非常上告_金沢地方検察庁御中) | s_hirono (非常上告-最高検察庁御中_ツイッター) 日時: 2021-02-10 19:49 / 2021/02/10 19:49 URL: https://twitter.com/kk\_hirono/status/1359454539787558919 https://twitter.com/s\_hirono/status/1359454389920886792
> 2016-01-26-050340_www6.atpages.jp / hirono0006 / wink / motokenn-blog-2008-06-23.htm.jpg https://t.co/sJsGbKEUiv
```

時刻は2月11日14時05分です。昨夜は過去のはてなダイアリーの検索で大きな収穫があったのですが、いったん本文に取り込んでいたデータは、参考資料扱いとして転記しました。なるべく告発の事実は事実で絞り込んでいきたいところです。

39 2000 年（平成 12 年）

40 2001 年（平成 13 年）

41 2002 年（平成 14 年）

42 2003 年（平成 15 年）

42.1 平成 15 年 06 月 09 日付で市場急配センターに郵送した「求意見書」という書面

:CATEGORIES: @kanazawabengosi #金沢弁護士会 @JFBAsns 日本弁護士連合会（日弁連） #法務省 @MOJ\_HOUMU #市場急配センター

- 1176: 2021-02-11\_14:19:51 市場急配センター# 2003 年 6 月 9 日付け求意見書に関する、過去のはてなダイアリーの検索 <https://hirono-hideki.hatenadiary.jp/entry/2021/02/11/141948>
- 1177: 2021-02-11\_15:17:45 パソコン・情報公開# 「過去のはてなダイアリーの検索」という参考記録資料について <https://hirono-hideki.hatenadiary.jp/entry/2021/02/11/151743>

「求意見書」という書面のファイルは、media.html というファイル名で保存されていることも昨夜、検索結果のデータからわかったのですが、今使っているパソコンと、レンタルサーバ上からは見つけ出すことが出来ず、当時のファイルの管理の悪さを痛感しています。

- hatena-diary\_20060731 - 告発\金沢地方検察庁\最高検察庁\法務省\石川県警察御中 <https://t.co/gCfirKYxBb> 先にこの前リンクを張ってご紹介した求意見書の内容を部分的に抜粋します。

上記のツイートの記事にある、「先にこの前リンクを張ってご紹介した求意見書の内容を部分的に抜粋します。」が、求意見書という書面の表題を思い出すきっかけとなりました。書面の存在自体はずっと記憶にあったのですが、市場急配センターに郵送したこともずっと前に忘れていました。

平成 15 年 6 月 9 日付という時期を特定できたことも大きな収穫でした。当時のことで記憶にあったのは、大学や報道機関宛てにメールを送信する作業を行っていたところ、昼に名古屋でビルの立てこもり爆発事件のニュースがあったことです。それも運送会社での事件でした。

- 「名古屋立てこもり爆発事件」 死傷者 44 人 16 年前に生死の境をさまよった元捜査一課警部の思い： 中京テレビNEWS <https://t.co/pzjXxJtri5> 2003 年 9 月 16 日午前 10 時、会社で恨みを持った男が名古屋市東区大曽根のビルにガソリンをまき、8 人を人質に取って立てこもりました。

記事のタイトルに死傷者 44 人とあるのを見てずいぶん多いと思ったのですが、「この爆発で、犯人の男と人質の男性、捜査員 1 人のあわせて 3 人が死亡。消防隊員ら 41 人が重軽傷。小西さんも意識不明の状態が続き、生死の境をさまよいました。」と記事の中で説明がありました。

やはり 9 月だったと確認できたのですが、当時は自前のサーバで Web ページを公開していて、9 月に入る頃に公開にしたのも、確か 8 月の終わり頃に市場急配センターのホームページの存在を知ったのが一つのきっかけであったように記憶にあります。

43 2004 年（平成 16 年）

44 2005 年（平成 17 年）

45 2006 年（平成 18 年）

46 2007 年（平成 19 年）

47 2008 年（平成 20 年）

48 2009 年（平成 21 年）

49 2010 年（平成 22 年）

50 2011 年（平成 23 年）

51 2012 年（平成 24 年）

52 2013 年（平成 25 年）

53 2014 年（平成 26 年）

54 2015 年（平成 27 年）

55 2016 年（平成 28 年）

56 2017 年（平成 29 年）

57 2018 年（平成 30 年）

58 2019 年（平成 31 年）

59 2020 年（令和 01 年）

60 2021 年（令和 02 年）

61 2022 年（令和 03 年）

62 被告発人以外の関係者あるいは参考人

62.1 本恒夫（金沢市場輸送の配車係兼社長）

62.2 被告発人安田繁克の妻

62.2.1 被告発人安田敏の妻と被告発人梅野博之の妻

:CATEGORIES: @kanazawabengosi #金沢弁護士会 @JFBAsns 日本弁護士連合会（日弁連） #法務省 @MOJ\_HOUMU

>>> kk\_hirono のリツイート >>>

- RT kk\_hirono (刑事告発・非常上告 金沢地方検察庁御中) | NOSUKE0607 (清水潔) 日時: 2021-02-13 11:04 / 2021/02/13 08:22 URL: [https://twitter.com/kk\\_hirono/status/1360409504794374144](https://twitter.com/kk_hirono/status/1360409504794374144)  
<https://twitter.com/NOSUKE0607/status/1360368716643401730> > コロナだけでも大問題だったのに、日本の暗部が世界に知れ渡って五輪はもはや危篤状態。今回のどんでん返しが政権主導で、後任も政権側の意向に沿って選出されるようなことにでもなれば、五輪憲章違反の疑いを持たれる可能性は十分。最悪、東京五輪の開催権剥奪 <https://t.co/MjTBKgMAOR>

間違って「被告発人安田繁克の妻と被告発人梅野博之の妻」とツイートしてしまったのだ、削除したところ。Twitterのトレンドに東京五輪の開催権剥奪などとあって、リンクを開くと一番上に出たのが、上記のジャーナリスト清水潔氏のツイートでした。

オカルト的な印象を受けた内容ですが、今朝は連鎖で似たような印象の情報を見かけ、古い情報もあったのですが、それらを読んでいるうちに頭に思い浮かんできたのが、被告発人安田敏の妻の不可解な言動でした。

「被告発人以外の関係者あるいは参考人」というレベル1の見出しも今朝になって思いついたもので、事実の経過で全体像を括るには無理があるように思え、後に調べるにも錯綜があるやに思えてきたからです。

被告発人梅野博之の妻のことを思い出したのも久しぶりですが、これも常時スタンバイのような記憶の表面にあったもので、それだけ印象も強かったのだと思います。

#### 《引用の始まり》

N=「梅野.\*妻」(py37\_env) ☒ twilog cat kk\_hirono210211.csv | egrep "\${N}" 2016-11-30 17:13:31 “実際のところ、彼女が私に意識を向けるようになったのは、被告訴人池田宏美、被告訴人松平日出男、被告訴人梅野博之らの後押しが大きなもので、竹沢夫妻の態度がより強い影響を与えたとも考えられます。” [https://twitter.com/kk\\_hirono/status/803874586773176321](https://twitter.com/kk_hirono/status/803874586773176321) 2016-06-12 11:03:16 “平成16年頃のことになりますが、被告訴人梅野博之やその妻と思われる女性や、被告訴人被告訴人安田敏の妻も、私が連絡をして事実関係の話を聞こうとした時に、警察に相談するという構えを見せていました。” [https://twitter.com/kk\\_hirono/status/741813086491807744](https://twitter.com/kk_hirono/status/741813086491807744)

#### 《引用の終わり》

はてなダイアリーの記録の方も調べているのですが、…。うまくいかないと思ったら正規表現のオプション指定がありませんでした。「grep -E」でもよいのですが、egrep というコマンドもLinuxにはあります。そちらを使い次のように実行しました。

コード削除コード削除コード削除

このあと、arg-bpost.py “「梅野.\*妻」を過去のはてなダイアリーの記事から検索” というコマンドを実行しているのですが、Blogger に記事を投稿するスクリプトです。

どういうわけか、このワンライナーを実行するようになってパイプの処理でクリップボードにテキストが入らず、10回から20回ぐらい同じことを繰り返すと入ることがありました。それで~/tmp/egrep.txt という一時ファイルを使うようにしたのです。

つまり、arg-bpost.py というコマンドの引数が、記事のタイトル名、~/tmp/egrep.txt というテキストファイルの内容が記事の本文になります。そして投稿されたのが次の記事になります。

- 2021年02月13日11時39分の登録: 「梅野.\*妻」を過去のはてなダイアリーの記事から検索 [https://kk2020-09.blogspot.com/2021/02/blog-post\\_13.html](https://kk2020-09.blogspot.com/2021/02/blog-post_13.html)

6番目の20060819に、改行の入らない長い文章があるのですが、少し目を通すと、「昨日追突された」旨を浜口さんに申し向けたのです。」とありました。平成4年1月のことですが、この東力ストア前の追突事故というのは、金沢市花里の被告発人安田敏のアパートからの帰りのことだと思います。

「梅野妻 20030118\_131946.WAV」というファイル名も記憶になかったものです。被告発人梅野博之の自宅に掛けた電話は、ボイスレコーダーで録音をしていたようですが、平成15年1月18日とあります。被告発人梅野博之の妻が電話に出たのでしょうか。

被告発人梅野博之の自宅に掛けた電話で、妻が出たことは記憶にあり、逆に、すぐに被告発人梅野博之が電話に出たという記憶はありません。被告発人梅野博之の妻は私をとて警戒した様子で、警察にいうとか、相談するようなことも言っていたと思います。

今回の検索では、そのことも確認をしたかったのですが、記述が見当たらないようです。

もう一つ確認をしておきたかったのは、夏に掛けた電話です。そのとき被告発人梅野博之の妻が電話に出たのか記憶にないですが、電話の後の方では、それまでの鬱憤を晴らすかのように、被告発人梅野博之に責任追及をする旨の強い発言をしました。

ちょうどこれと同じ頃になりますが、被告発人大網健二とも電話で話し、被告発人梅野博之と似たような展開となったのですが、それが最後の電話にもなったと思います。ただ、どちらも年が特定できずにいます。7月とも8月とも思えるのですが、20日頃だったとも思います。

- 2021年02月13日12時11分の登録：「(大網健二|OKN). \*電話」を過去のはてなダイアリーの記事から検索 <https://kk2020-09.blogspot.com/2021/02/okn.html>

被告発人大網健二からの最後の電話連絡を「2004年8月21日の夜」と時期を特定できるような情報がありました。平成16年か平成17年のどちらかだとは思っていたのですが、どちらも特定できずにいました。被告発人梅野博之の自宅に掛けた最後の電話も同じ頃と思います。